

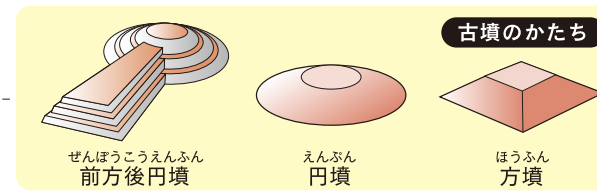
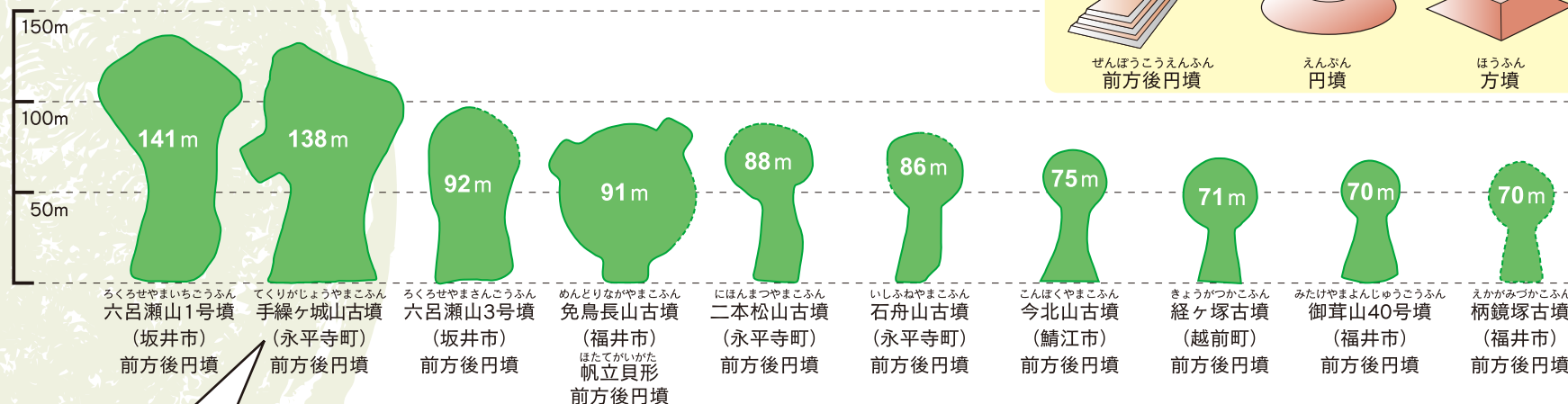


ふくいにはどんな古墳があるの？

大きいのが小さいの、四角いのや丸いの、けっこういろんな古墳が、ふくいにもあります。大きさをくらべ、形をくらべをしてみよう！

福井平野の古墳大きさをランキング ベスト10

古墳を上から見たときの、タテの長さ(全長)で大きさをくらべました



福井では、見晴らしのいい山の上に古墳をつくることが多い。でも、山の上には、つくりやすい広い場所は少ないよね。

だからもとの山の形によって、きれいな形にできないこともあるよなんだ。

でも、横から見ると、立派できれいな古墳に見えるね。

1位から10位まで、すべて「前方後円墳」という、

○と□を組み合わせた形の古墳がランクインしている。

でも中には免鳥長山古墳のように、□の部分小さく、ほかに2つも張り出した部分がかっついている、全国的に見ても珍しい形の古墳もあるよ。ちなみに、1番多い古墳の形は、まるい形の「円墳」だ。前ページの「酒生古墳群」にもたくさんの円墳があるの分かるよ。

※古川登・御嶽貞義2002「越前における古墳時代-首長墓古墳の動向を中心に-」『小羽山古墳群』清水町教育委員会などを参考に作成しました。福井県内でも、福井平野に含まれない敦賀・若狭地域等の古墳は入っていません。
※写真提供：永平寺町教育委員会